

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立鎌田小学校

校長名 石渡 靖

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	かしこく まあるく たくましく ～きらきら 輝く かまたの子～
---------	------------------------------------

国が示す総合的な学習の時間の目標
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>

学校の総合的な学習の時間の目標
<p>1自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。</p> <p>2問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。</p> <p>3各教科、道徳、外国語活動、特別活動で身に付けた知識や技能を相互に関連付け、学習や生活において生かし、それらが総合的に働くようにする。</p> <p>4地域とのかかわりや体験を通して課題を解決する中で、学び方やものの考え方を身に付けることができるようにする。</p>

育てようとする資質や能力及び態度	
知識・技能	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> 自分の体験や生活、地域の中から自分なりの課題を見つける。 友だちや教師と相談しながら解決の計画を立て、意欲的に解決できるようにする。 自分の課題にあった情報を見つけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 価値ある課題を見つける。 見通しをもち、計画を立て、意欲的に解決できるようにする。 多様な方法で追究することができる。 必要な情報を集め、比較したり、関連付けたりできる。
思考・判断・表現等	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> 進んで人とかかわろうとする。 友だちと協力して活動することができる。 人とかかわりから学ぶことができる。 かかわった人の良さに気付くことができる。 地域の良さに気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで人とかかわり、人から学ぼうとする。 よりよいかかわり方を身に付けることができる。 かかわった人の良さを見つけ、尊重することができる。 地域に愛着をもち、大切にしようとする。
学びに向かう、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもつことができる。 学んだことを、自分の生活に生かそうとする。 自分のよさや成長に気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの考えをもったり、考えを深めたりできる。 学んだことを自分の生活や今後の学習に生かそうとする。 自分のよさや成長に気付き、希望をもって生きようとする。
伝え合う態度	
第3・4学年	第5・6学年
<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを課題にあった方法でまとめる。 調べたことや考えを、相手にわかりやすく表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 調べたことを、資料を活用し、相手にわかりやすく発表する。

内容	学習対象	学習事項
第3学年	地域の生活 地域の人・歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> 安全、安心、かま田の町 自分たちの住む地域のよさ 地域の人々の思いや願い
第4学年	自分たちの町の環境 感謝を伝える 自己の成長	<ul style="list-style-type: none"> 地域の問題点・改善案 地域の歴史 よりよい生活のために自分にできること 自分のよさや成長に気付く
第5学年	バリアフリーとユニバーサルデザイン 金管鼓笛隊にチャレンジ 情報を発信しよう	<ul style="list-style-type: none"> 住みよい町づくり 伝統の金管鼓笛隊を引き継ぐ ICTを利用して自分たちの考えを発信する
第6学年	世界とのかかわり 日本の文化 経験を伝える	<ul style="list-style-type: none"> 日本と世界のつながりを考える 日光の歴史や文化 後輩に伝統を引き継ぐ

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・全学年を通して、地域社会を学習の場とし、様々な施設・地域の方から学ぶ。 ・単元は学校全体で開発し、主単元を各学年1～2単元程度とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題発見、課題解決過程の工夫 ・人や地域とのかかわりの充実 ・自分や自分の生活の自覚 ・自己評価活動の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年合同授業による支援体制 ・学習ボランティアの効果的運用 ・各学年による年間指導計画の改善と、学びプロジェクト部による連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価規準の設定 ・児童の学習状況の把握 ・指導と評価の一体化 ・学年末における活動計画の評価の実施